

感謝とともに...

スピノラ 修道女会 梅木 明代

1971年に、和泉市と岸和田市の境の山手に、3人のシスターで共同体がスタートしました。その後、学校教育のため土地を教区から購入。しかし、諸事情から、幼稚園への創立に変更になりました。お陰で自然豊かな広い環境は、園児はもちろん訪れる方々にとっても、ホット憩える空間になりました。その幼稚園も、来年で創立50周年を迎えます。

共同体創立当初、粘土層で、雑草だらけの不毛地帯のような場所に、ポツンと病院だけが建っていたと聞きました。今では、高速道路が通り、大型ショッピングセンターができ、次々と新しい道路や建物が建ち、環境が大きく変化しました。また、創立十数年後には、敷地内に新たな建物が建ち、住居と共に、使徒職の場として、黙想会や若者の集い、研修会など、外部の方々に利用して頂きました。静寂で自然に恵まれた環境は、忙しい日常から解放され、癒やしのひと時となり、笑顔でお帰りのお姿に、私たちも暖かい気持ちになりました。

土地購入にあたり、資金面や事務的手続きで、いろいろと苦勞されたことを、先輩シスターからよく聞きました。すでに天国におられるシスター方を含め、諸先輩シスター達の、様々な歴史とおして、今の和泉共同体が続いてきたのです。

様々な歴史を築いてきた和泉共同体が、今年度で閉鎖されます。個人的には、育った場、思い出ある大阪教区、岸和田地区、和泉ブロックそして、出会った方々とお別れするのは正直、とても辛く寂しいです。

“しかし、わたしの願いではなく、御心のままに行ってください。”（ルカ 22 -42）

イエスさまが祈られたように、わたしの願いではなく、御心のままに...

自分がやりたいこと やりたくないこと ではなく、イニシャティブは神さまです。

神さまは、苦しみを与える神ではなく、人間のしあわせを望まれるかたです。

私たちにとって、ネガティブと思える出来事でも、人間にとって一番よいものを、神さまが与えてくださること、今その意味がわからなくとも、新たな歩みの中で、気づかせていただけることを信じたいです。

この場をお借りして、和泉ブロックの皆さま方との出会いと交わりに感謝いたします。

“～ 行け 行け 地の果てまで 救いのおとずれを告げるために... ～”

あら ふなで
新たな船出にむかって...